

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市酒門市民センター運営審議会

2 開催日時 令和元年7月11日(木) 10時00分から11時20分まで

3 開催場所 水戸市酒門市民センター 学習室

4 出席した者の氏名

- |          |       |       |       |
|----------|-------|-------|-------|
| (1) 委員   | 有川 秀男 | 吉富 富子 | 皆川 良子 |
|          | 大場 政義 | 谷中百合子 | 仲野 健治 |
| (2) 執行機関 | 井上 雄策 | 宮内るみ子 |       |

5 議題及び公開・非公開の別

- (1) 平成30年度市民センター利用状況について(公開)
- (2) 令和元年度運営方針及び重点目標について(公開)
- (3) 令和元年度事業計画について(公開)
- (4) その他(公開)

6 非公開の理由

7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0 人

8 会議資料の名称

令和元年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会

9 発言の内容

執行機関 それでは、ただいまから「令和元年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会」を始めます。

はじめに\_\_\_\_会長より御挨拶をお願いします。

会 長 (挨拶)

議事録署名人を\_\_\_\_委員と\_\_\_\_委員をお願いします。

執行機関 議題に入る前に本日の出欠状況ですが、委員数6名のところ全員の方が出席ですので、市民センター条例第12条第2項に規定されている委員の2分の1以上の出席という要件を満たしていることを報告します。

それでは、議題に入ります。会議の議長は、市民センター条例第12条第1項の規定に基づき、会長をお願いします。

議長            それでは、議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いします。  
議題の（１）から（３）まで、事務局より一括説明願います。

執行機関        （１）平成30年度市民センター利用状況について説明します。

利用状況については、今年２月20日に開催した、平成30年度第２回運営審議会において見込みで報告をしました。よって、月別利用人数、月別利用件数、月別図書貸出、年度別利用状況を合計のみ報告します。29年度と比較して同等の利用状況でした。

（２）令和元年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について説明します。

運営方針については、地域コミュニティ活動・生涯学習活動・地域防災活動の拠点施設として、地域コミュニティ活動の継続や発展に向けた支援に努めるとともに生涯学習活動の充実や成果を生かす環境づくり努め、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の機能充実を図っていく。

重点目標については、前年度とおおむね同じですので、次に説明する事業計画（案）に反映させておりますので、水戸市市民センター重点目標については、お目通しください。

（３）令和元年度事業計画（案）について説明します。

１の地域コミュニティ活動の推進については、年間を通してふるさと酒門をつくる会と各種関係団体が実施するコミュニティ活動への支援に努める。

具体的には、（１）酒門地区主要事業である水戸市体育祭関係で特に10月20日実施予定である酒門地区市民運動会、９月15日の敬老会、３月１日のふれあい酒門まつりについての支援に努めていく。

２地域防災組織活動の推進については、地域防災活動の基本となる防災組織をこれまでの組織をもとに、水戸市発行の「地域防災活動（避難所運営）マニュアル」を参考に、ふるさと酒門をつくる会と協議し、現状に即した組織づくりを支援する。また、防災訓練や研修等について、市関係機関と連携を図り情報の収集・提供に努め、災害時に即応できる体制の確立と地域住民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図っていく。

３生涯学習活動の推進については、（１）定期講座は４月に募集を行い、５月から随時開講しております。応募人数は例年同様の人数での活動となっている。今年度新規講座の「たのしい蕎麦打ち教室」は10名の応募があり、何とか運営可能な人数で活動している。開講に立ち会ったが、指導体制も良く今後人数も増加していくと思われる。（２）一般教養講座については、例年同様成人女性を対象とした「酒門女性学級」を10月栃木県の足利学校等への移動学習、11月県警音楽隊の演奏と講話、12月料理教室の年３回実施する。高齢者を対象に酒門地区高齢者クラブ連合会との共催事業で「酒門学級」は、７月たのしい童謡教室、９月ひたちなか市のコマツ茨城工場と幕末と明治の博物館への移動学習、11月女性学級と共同開催で県警音楽隊、12月蕎麦打ち教室と４回実施していく。たのしい童謡教室については、昨年度の運営審議会において委員からの提案があり、今回初めて実施する講座で、現在51名の参加申し込みがあり、好評なので来年度も継続し

て実施していきたいと思っている。(3)家庭教育講座は、例年同様酒門幼稚園と共催で「酒門ふれあい学級」を7月1日に目に障害があるエレクトーン奏者を講師に招き、「みえないって どんなこと？」と題して演奏と講話を実施し、親子ともに大変好評でした。9月親子ヨガ、11月クリスマスカードづくり、1月に防犯教室と年4回実施していく。次に家庭教育強化事業は子育て広場と酒門小学校と連携し、7月・10月・12月を子育て広場の中で実施し、1月に酒門小学校入学児童保護者説明会時に講演会を実施していきたい。青少年教育講座として夏休み絵画教室を8月6・7日の2日間実施します。(4)地域連携については、酒門学区子ども会育成連合会とふるさと酒門をつくる会と連携して「水戸郷土かるた大会」を1月下旬に実施する。また、酒門地区の主要事業である「第26回ふれあい酒門まつり」をふるさと酒門をつくる会と連携し、定期講座等の唯一の発表の場として、盛り上がるよう支援していきたい。子育て広場については、今年度からふるさと酒門をつくる会と連携し、これまでの懸念事項であった見守りボランティアの人数と参加者増加に取組み6月の開催時には若干ではあるが増加した。12月のクリスマス会は酒門幼稚園の協力により合同で実施していく。今後も積極的にPRを行い、また3回のイベントを盛り込み地域全体での子育て世代への支援に努める。

説明については、以上です。

議 長 ただいま事務局から説明がありましたが、何か御意見・御質問等があればお願いします。

余談ですが、学校裏側の道路を通学時間帯に通行規制をして、子ども達の安全確保を図ってもらいたいとの要望があった。実際に通行している車はそれほど多くはないと思う。

\_\_\_委員 道路沿いに居住している車が通行しているだけで、そんなに多くはないと思う。道路を規制するのは、なかなか難しいと思う。

議 長 そのような要望があることだけ皆様に認識してほしい。

\_\_\_委員 小学校校庭を使って開催される酒門地区市民運動会ですが、来年7月から2年間の大規模改修が始まり、2年間会場として使えなくなるのでご了承ください。

議 長 市民運動会の開催については、役員会・実行委員会で検討していきたい。

\_\_\_委員 利用状況が横ばいとのことですが、今後利用増を図っていく考えはあるのか。

執行機関 新たなサークルの利用も少なく、地区の団体の会議等でいつでも利用できるためには、現状でよいと思う。

\_\_\_委員 新たに「たのしい蕎麦打ち教室」を始めたのは、よいと思う。また、何度もこの

会議で要望があった童謡教室を単発でも開催するのはとてもよい。

\_\_\_委員 水墨画教室を開講してはどうか。

\_\_\_委員 初心者向けで行ってほしい。

\_\_\_委員 水墨画ならふれあい酒門まつりにも参加できるのでよいのでは。

執行機関 会費やその他の費用が高額にならない範囲で、検討していきたい。

議 長 3月のふれあい酒門まつりには、市民センター定期講座が多く出演し盛り上げていただきたい。

\_\_\_委員 長机や椅子を年次的に整備していただきたい。

執行機関 今年度、数は少ないが長机と椅子、そして椅子の収納ラックを購入する予定です。

\_\_\_委員 自転車置き場に放置されている壊れた長机は、いつ頃処分するのか。

執行機関 前回の運営審議会では早急に処分すると申し上げましたが、足と天板をばらさない  
と処分できないため、対応が遅れておりますが何とか早めに処分していきたい。

議 長 長机の処分には、地区も協力するので、所長よろしくお願いします。  
その他何かございますか。

それでは、予定していた議題も全て終了いたしましたので、これをもちまして議  
長の任を解かせていただきます。御協力ありがとうございました。

執行機関 会長、そして委員の皆様ありがとうございました。

以上をもちまして「令和元年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会」を終  
了いたします。